



高田高校新校舎

校 名	岩手県立高田高等学校
創 立	昭和5年4月19日
開校記念日	5月6日
所 在 地	〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町 字長砂78番地12
電 話 番 号	0192(55)3153 (職員室) 0192(55)3154 (事務室)
FAX番号	0192(55)6758 (FAX)
U R L	<a href="http://www2.iwate-ed.jp/tak-h/">http://www2.iwate-ed.jp/tak-h/</a>
交 通 機 関	JR大船渡線BRT 高田高校前駅下車徒歩5分
校 長 名	坂本 美知治 (さかもと みちはる)

## 1 設置学科

課程	学科	設置年度	令和3年度生徒数 (R3.4.9現在)		
			1年	2年	3年
全日制	普通科	昭和5年	104	103	125
	海洋システム科	平成20年	15	12	6

## 2 本校の目指す生徒像

- (1) 「文武両道」を目指し、学習、部活動に主体的に取り組むはつらつとした生徒
- (2) 進路目標を達成するため、未来を予想し粘り強くチャレンジし続ける生徒
- (3) ふるさとへの愛着を持ち、自他の意見を周りと協働しながら高め合える生徒

## 3 令和4年度入学者選抜方法について

令和4年度募集定員及び選抜方法等は、令和3年10月の決定後に掲載します。

## 4 特色ある教育活動

普通科の選択コースと進路

1 学年	2・3 学年	
共通科目	文系Aコース	公務員・民間就職・専門学校進学に対応
	文系Bコース	文系大学進学に対応
	理 系	理系大学・医療系進学に対応 数学、理科に重点をおく

海洋システム科の特色

1 学年	2 学年・3 学年	
共通科目＋専門科目	⇒	海洋科学コース：専門科目、実験・実習に重点をおく。小型船舶等の資格取得をめざす。
(T・Tによる基礎・基本の定着)	⇒	食品科学コース：専門科目、実験・実習に重点をおく。食品技能検定等の合格をめざす。

## (1) 学習活動

- ア 多様な進路希望に可能な限り応えられるようなコース及び教育課程を設定しています。
- イ 授業の充実はもちろん、放課後や長期休業中の課外、各種講習など教職員一丸となってきめ細かい指導を行っています。
- ウ 海洋システム科は、水産・海洋系高校の生徒研究発表において東北代表として全国大会にこれまで10回以上の出場を果たし、最優秀賞（文部科学大臣奨励賞）を6度受賞しています。また、2級小型船舶操縦士免許、Cカード（スクーバダイビング資格）をはじめ、各種検定の上級合格を目標に取り組んでいます。

## (2) 特別活動……生徒会活動・部活動ともに盛んで、素晴らしい成果を収めています。

- ア 運動部は、過去に全国選抜大会制覇を成し遂げたバレーボール部、インターハイや京都駅伝に出場経験を持つ陸上競技部、全国大会常連のソフトテニス部や卓球部、甲子園出場の実績がある硬式野球部のほか、水泳部、ソフトボール部、サッカー部、バスケットボール部、柔道部があり、各大会で活躍しています。
- イ 文化部では、多数の県高総文祭入賞を果たしている美術部や書道部、ソロコンテスト東北大会出場や地域行事などにも積極的に参加している吹奏楽部のほか、茶道部、パソコン部、JRC同好会、家政同好会があり、日々修練を重ね成果を上げています。
- ウ 生徒会執行部は意欲的に活動しており、文化祭・体育祭等の学校行事を斬新な企画・アイデアで運営しています。また、各地の自然災害に対する募金活動を行い、支援金や支援物資を届けました。
- エ 2011年の大震災津波により、米国カリフォルニア州クレセントシティに本校実習船「かもめ」が漂着しました。これをきっかけに、「かもめ」の返還に尽力してくれたデルノータ高校生と高田高校生との交流が始まり、2017年2月に両校は国際姉妹校となりました。



氷上山登山

クラスマッチ

ダイビング実習

1年次

バレーボール競技

海洋システム科

## 5 校長から一言

本校は、昨年創立 90 周年を迎えた気仙地区を代表する伝統校です。これまでの卒業生は、約 27,000 人を数え、陸前高田市はもとより県内外に優位な人材を多数輩出してきました。

平成 23 年の東日本大震災津波では、校舎全壊の甚大な被害を受けましたが、国内外から多くの支援をいただき、平成 27 年には新校舎が完成し、その後グラウンドや部室棟など関連施設の整備も進み、現在は、申し分のない教育環境が整っています。

陸前高田市唯一の高校として地元からの期待も大きく、海洋システム科では陸前高田市の基幹産業である水産業の担い手を育成しているほか、普通科は、大学、専門学校等への進学のほか、県内外の企業への就職など幅広い進路に対応しています。

また、現在、本校では「総合的な探究の時間」に、陸前高田市のほか、立教大学や岩手大学など多くの外部団体との連携を図りながら、探究的な学習、通称「T×ACTION」(タクシオン)に積極的に取り組み、課題解決能力を身に付けたグローバル人材の育成を目指しています。

伝統的に部活動も大変盛んで、これまで女子バレーボール部の全国高等学校選抜優勝大会での全国制覇、硬式野球部の夏の甲子園大会出場をはじめ、陸上競技部、ソフトテニス部、卓球部などが強豪として名を馳せ、文化部も含め、多くの部が県内はもとより全国の舞台上で活躍しています。本年度も女子ソフトテニス部が県高校総体で個人、団体ともに優勝し、北信越インターハイへの出場を決めています。

このように、本校には、校訓「至誠 錬磨 創造」のもと、文武両道でひたむきに努力し、前向きに挑戦する生徒と教職員がいます。

皆さんの大切な高校 3 年間にこの高田高等学校で一緒に過ごしてみませんか。皆さんの入学を心からお待ちしています。

## 6 必要となる諸経費の概要

<令和 3 年度入学生の例>

項目	普通科		海洋システム科		備考
	男子	女子	男子	女子	
入学料	¥5,650				
授業料	¥118,800				¥9,900×12か月
諸会費(年間)	¥34,800				¥3,480×10回
教科書	¥6,495		¥9,752		
選択教科書	¥478~¥1,069				選択授業(芸術)の教科書
学年予納金	¥92,200		¥71,000		副教材・模擬試験・検定料等
体育用品代	¥20,300				運動着・シューズ等
制服(全員購入)	¥50,655	¥50,435	¥50,655	¥50,435	
制服(希望購入)	¥24,480				夏用スラックス・スカート・ワイシャツ・ニットベスト

※上記以外に、普通科は国語・古語・英和・和英辞典が必要です。(電子辞書でも可)

海洋システム科は国語・英和・和英辞典が必要です。(電子辞書でも可)

## 7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者等の所得について、以下の算定式により計算した額が、30万4,200円未満の場合です（年収目安約910万円未満）。

【算定式】 課税標準額（課税所得額）×6% － 市町村民税の調整控除の額

- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度（新制度）について」をご覧ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/mushouka/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm)

### 【参考】 県立高校授業料・通信制受講料

全日制（月額） 9,900円      定時制（月額） 2,700円      通信制（1単位） 190円